

領事メール（1月30日配信）
「安全情報」新型コロナウイルスに関する注意喚起2

<ポイント>

1月29日、グアム政府は新型コロナウイルスの感染症例が複数の国や地域で報告されていることを受けて、関係機関を集めた対策会議を行いました。グアム政府の報道発表によるとグアム及びマリアナ諸島においては未だ新型コロナウイルスの感染症例は確認されておりませんが、グアム政府及び関係機関は発症例が確認された場合に備えた準備を進めています。また、報道発表では、疑わしい症状が出た場合の対応方法や感染防止に努めるよう呼びかけています。

<本文>

新型コロナウイルスに感染した場合の兆候と症状は①発熱、②咳、③息切れです。こうした症状を自覚した日から過去14日間の間で中国に滞在歴がある人は、すぐに医療機関に行き、診察を受けてください。なお、現在、グアムでは新型コロナウイルスに対処するための指定医療機関は示されていませんが、医療機関に行く際は、必ず電話で最近の渡航状況と症状について事前に伝え、その後の行動は医療機関の指示に従うようにしてください。

また、感染を防ぐ最善の方法は毎日の予防措置です。以下のような予防措置を心がけましょう。

- ・石けんを使用して手洗いを20秒以上行い、うがいも行うこと
- ・不衛生な手で口や目に触れないこと
- ・疑わしき病状のある人に不用意に近づかないこと
- ・咳をする際は、ティッシュ又は自身の衣服の袖で口と鼻を覆うこと
- ・使用したティッシュはゴミ箱に捨てること
- ・頻繁に手が触れる物体や物の表面は消毒をして清潔にすること
- ・体調が悪い場合は、学校や職場には行かず、病院受診後は、不要な外出は避けること

その他の関連情報入手先

- ・厚生労働省（日本語）

<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

- ・国立感染症研究所（日本語）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

- ・米国疾病管理予防センターのホームページ（英語）

<https://www.cdc.gov/>